

● 世界の主な火山活動

平成 29 年（2017 年）3 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

ボゴスロフ (Bogoslof) アメリカ (図中A) 標高 150m

噴火が続くボゴスロフでは、3月7日に火山灰を含む噴煙が海拔 10.7km まで上がり、東に広がった。

エトナ (Etna) イタリア (図中B) 標高 3,330m

3月16日に、溶岩流の先端部が雪に覆われた場所に接触したことによるマグマ水蒸気爆発が発生した。報道によると、この爆発でおよそ10人が負傷した。

サバンカヤ (Sabancaya) ペルー (図中C) 標高 5,967m

噴火が続くサバンカヤでは、3月3日に火山灰を含む噴煙が海拔9.1～10.4kmまで上がった。また、9日には、火山灰を含む噴煙が海拔11kmまで上がり、北西から南西に広がった。

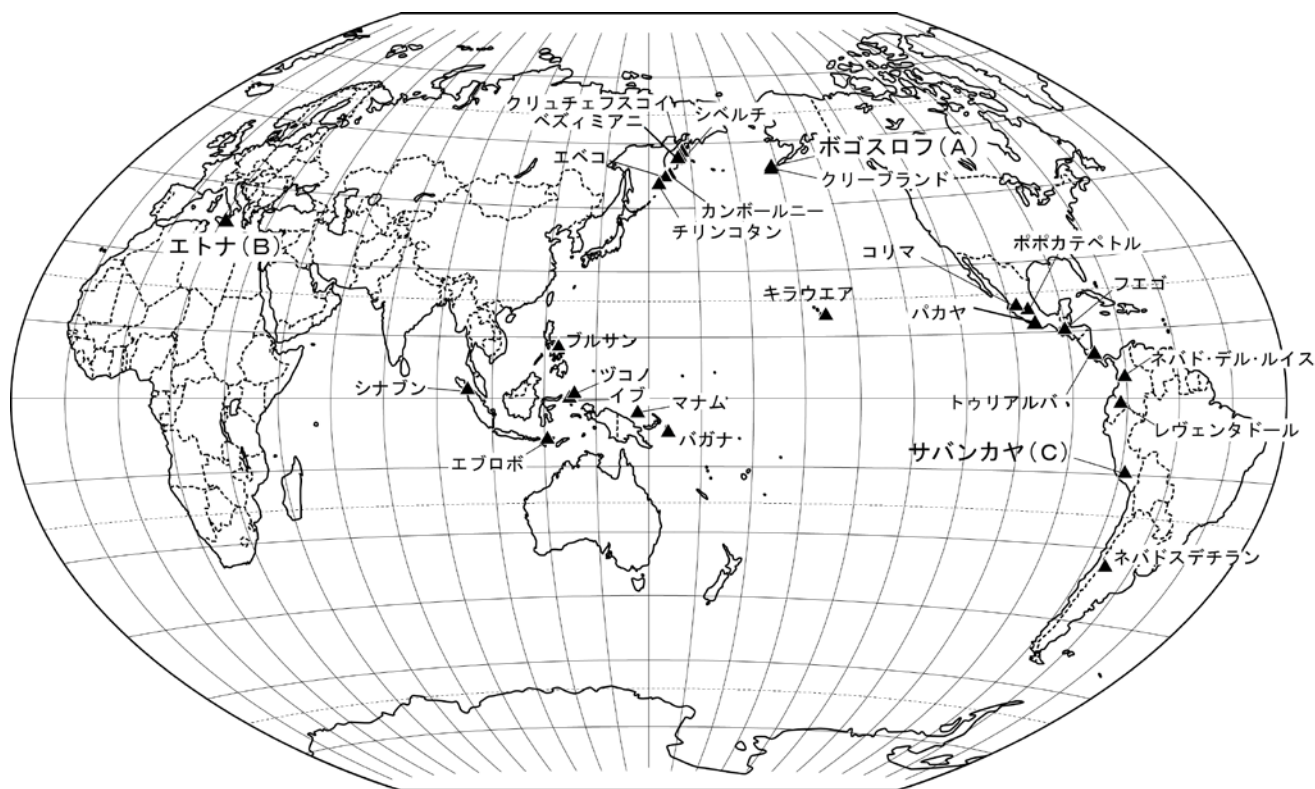


図 平成 29 年（2017 年）3 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。